

学校だより



平成27年度 第9号

下野市立南河内中学校
発行者 日下田 英彦
H27. 6. 8

6月の俳句 教場は白一色の更衣（ころもがえ） 戸本文雄

6月も2週目に入りました。教室の廊下を通る時に、生徒の着ているワイシャツの白い色がまぶしく感じました。5月の快晴とは変わって、空気の湿気にも梅雨の訪れの間近さを感じます。

1 今週はいよいよ体育祭です。

今週はいよいよ体育祭の週となり、生徒達の練習にも熱が入ってきています。体育祭実行委員の皆さんが、本年度のスローガンとして「一致団結 ～絆を深めて魅せる南河のフルパワー～」というすばらしいスローガンを作り、それを美術部の皆さんが、レタリングし昇降口に掲示してくれました。

各色応援団長さんには、体育祭への意気込みを書いてもらいましたので紹介します。

この度、赤団応援団長になった内木亮太です。3年生は最後の体育祭、1, 2年生も今のメンバーでできる体育祭は最後ということなので、共に一生懸命できたいと思います。

僕はやるからには勝ちにこだわりたいと思っています。

全員ですばらしい体育祭にしましょう。

赤組応援団長 3-1 内木 亮太



この度、白団応援団長になりました、久保野亜美です。私たち3年生にとっては最後の体育祭なので、1, 2年生と協力して最高の体育祭にしたいと思っています。

また、みんなの思い出に残る行事にしたいです。

白組応援団長 3-2 久保野 亜美

この度青団の応援団長になりました。海老原龍志です。昨年の青団はおしくも優勝を逃しましたが、今年は優勝に導けるよう努力したいと思っています。なので優勝を目指すためにキーワードとして、団結・友情・根性を胸に刻み、他とは違う青団の力を出していきたいと思っています。

今年は青団絶対優勝します。

青組応援団長 3-3 海老原 龍志



6月8日（月）朝の練習風景

2 春季栃木県大会が行われました。

6月5日(金)より行われた春季栃木県大会の結果をお知らせします。まず5日(金)には、剣道部男子団体戦と女子の個人戦が行われました。剣道男子の団体戦は、1回戦で矢板中との対戦でしたが、矢板中は塩谷地区で団体、個人とも優勝し強豪校とのこと。剣道団体は5人による対抗戦ですが、先鋒が落とし、次鋒で取り返し、中堅も敗れ後がないところから、副将関くんが延長に入ってから競り勝ち、大将松本君も決着がつかず延長に入る大接戦でした。最後は松本君が鮮やかに、一本を決め勝利。剣道に詳しくない校長もドキドキさせられたすばらしい戦いでした。残念ながら2回戦で敗れましたが、大会で練習の成果を発揮してくれました。女子個人でも神山さんがベスト16と健闘しました。

また、剣道の他に、ソフトテニス男女、バドミントン男子の個人戦にも出場しました。結果は下記のとおりですが、まず県大会に出場すること(地区の代表しか参加できません)、1回勝つこと(参加者の半数しか勝てません)はとてもすばらしいことです。また、今回参加できなかった部のみなさんも、夏の総体での活躍と、部活動を通しての成長に期待します。

春季栃木県大会結果

剣道部

男子団体	2回戦敗退	
1回戦	南河内	3-2 矢板
2回戦	南河内	1-3 佐野南
男子個人	2回戦敗退	2名
女子個人	ベスト16	神山弥代生
ソフトテニス部男子個人	1回戦敗退	1組
女子個人	3回戦敗退	2組
バドミントン部男子個人	1回戦敗退	1組

まず県大会に出場することが素晴らしいことです。参加して経験できたことを今後の練習に生かしていくことが大切になります。お疲れ様でした。

なお、新体操の春季県大会が6月13日(土)に行われます。会場の関係で、体育祭の日に重なってしまいましたが、実力を出し切れるよう期待しています。



剣道男子団体1回戦 大将戦より
松本大知くんのメン

3 花壇の花植え

6月5日(金)に、県大会に出場した生徒以外の全生徒により花壇やプランターの花の植え替えを行いました。マリーゴールド、サルビア、メランポジウム、3種を、学級ごとに植えてました。「花と本と歌(詩)のある学校」のフレーズどおりの花いっぱい環境になりました。また、生徒も先日の除草の時同様に一生懸命作業取り組んでいました。

4 欠席等の連絡について

お子さんの欠席や、遅刻等につきまして丁寧な連絡をいただいています。お子さんの所在の確認や、体調管理に役立っております。学校側の都合で大変申し訳ありませんが、8時から8時10分の時間は職員の打ち合せを行っております。欠席への連絡はできるだけ担任が対応したいと思いますので上記の時間を避けていただき、7:50~8:00、または8:10分過ぎに電話をいただくと助かります。よろしくお願いいたします。



2年生 花植えの様子